



2020年3月期 第3四半期 決算説明資料

2020年2月14日

証券コード：4022

目 次

1. 事業概要

2. 2020年3月期 第3四半期実績

1. 事業概要

事業概要

会社概要

商号	ラサ工業株式会社
本社	東京都中央区京橋一丁目1番1号
創業	1913（大正2）年5月1日
設立	1918（大正7）年6月26日
従業員数	567名（連結）

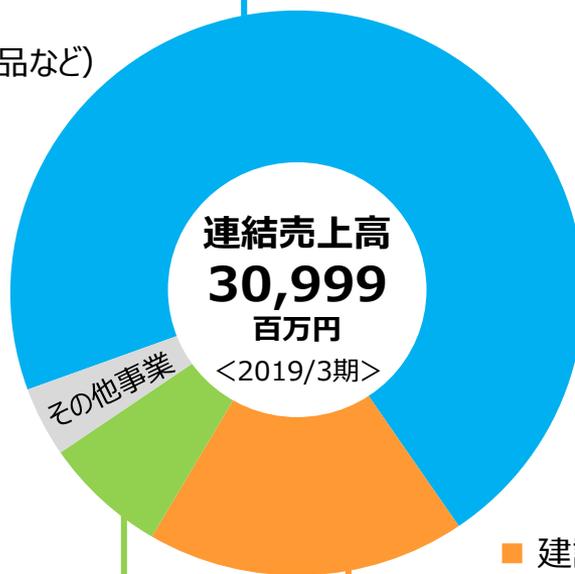
<2019年3月31日現在>

化成品事業 22,127百万円／71.4%

- リン系製品
 - リン酸（一般品、電子工業向け高純度品など）
 - リン酸塩など
- 凝集剤（水処理用など）
- その他（コンデンサー向け原料、消臭剤など）

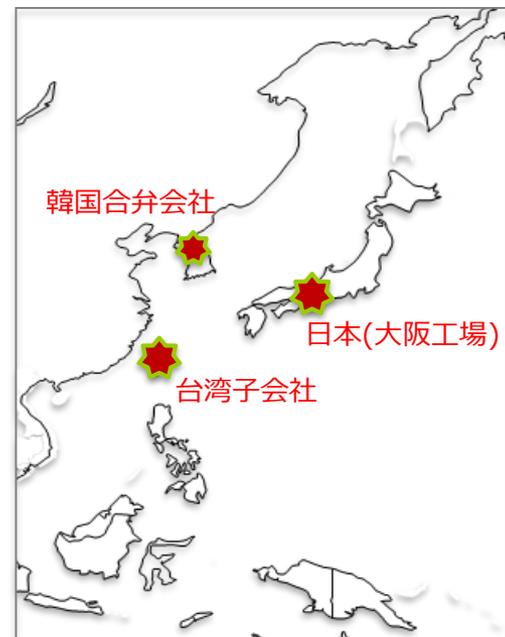
- 化合物半導体向け高純度無機素材（ガリウム、インジウム、高純度赤リン、高純度酸化ホウ素など）
- 放射性ヨウ素吸着剤

電子材料事業 2,234百万円／7.2%



- 建設機械（破碎機、選別機、粉体機器）
- 土木機械（掘進機（上下水道向け））

機械事業 5,441百万円／17.6%



<半導体向け高純度リン酸の製造体制>

2. 2020年3月期 第3四半期実績

2020年3月期 第3四半期 決算概要

- 売上高は、電子関連市況の悪化の影響により、減収。
- 営業利益は、原料価格の上昇や減価償却費の増加もあり、大幅な減益。
- 経常利益は、持分法投資利益の減少も加わり、大幅な減益。
- ただし、通期予想に対する利益進捗は、概ね75%を超え、計画線上。

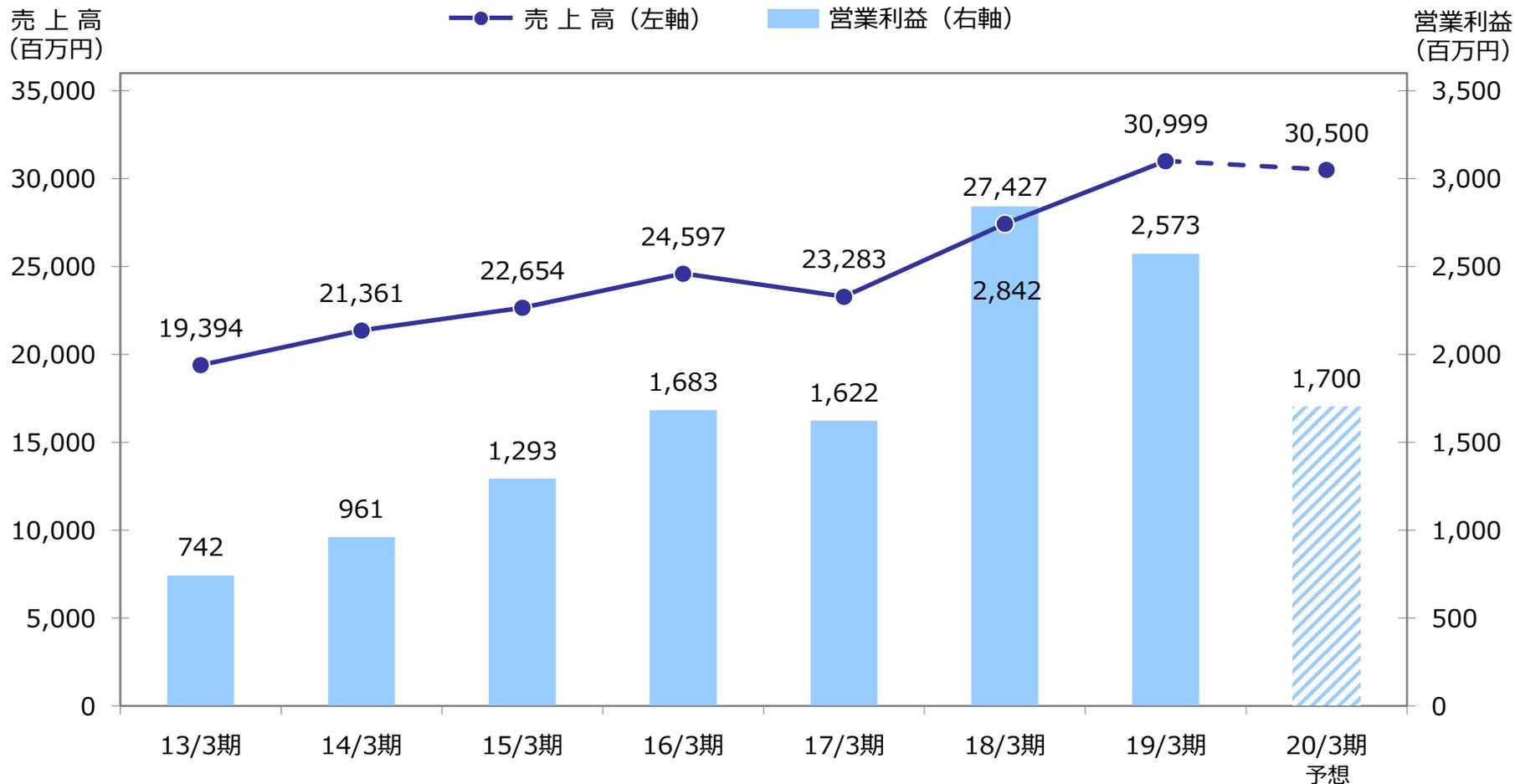
(単位：百万円)

	2019/3期 第3四半期	2020/3期 第3四半期	増減	前年同期比	通期予想	進捗率
売上高	23,042	22,309	△ 733	△ 3.2%	30,500	73.1%
営業利益	1,668	1,307	△ 361	△ 21.6%	1,700	76.9%
経常利益	1,758	1,212	△ 546	△ 31.0%	1,550	78.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,548	862	△ 686	△ 44.3%	1,100	78.4%

(減価償却費) 968 1,070 102 10.5%

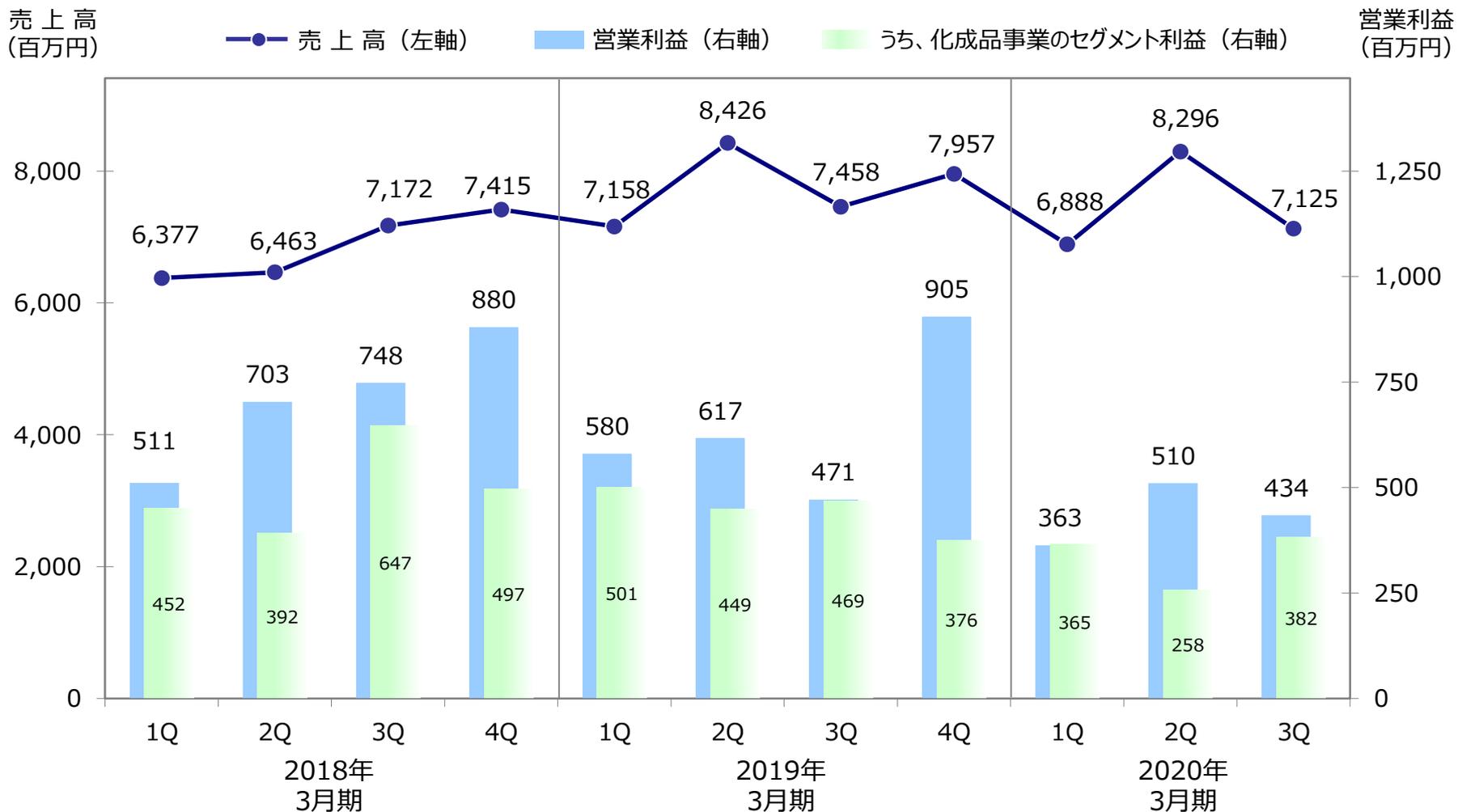
年度業績の推移

売上高と営業利益の推移



四半期業績の推移

四半期売上高と営業利益の推移



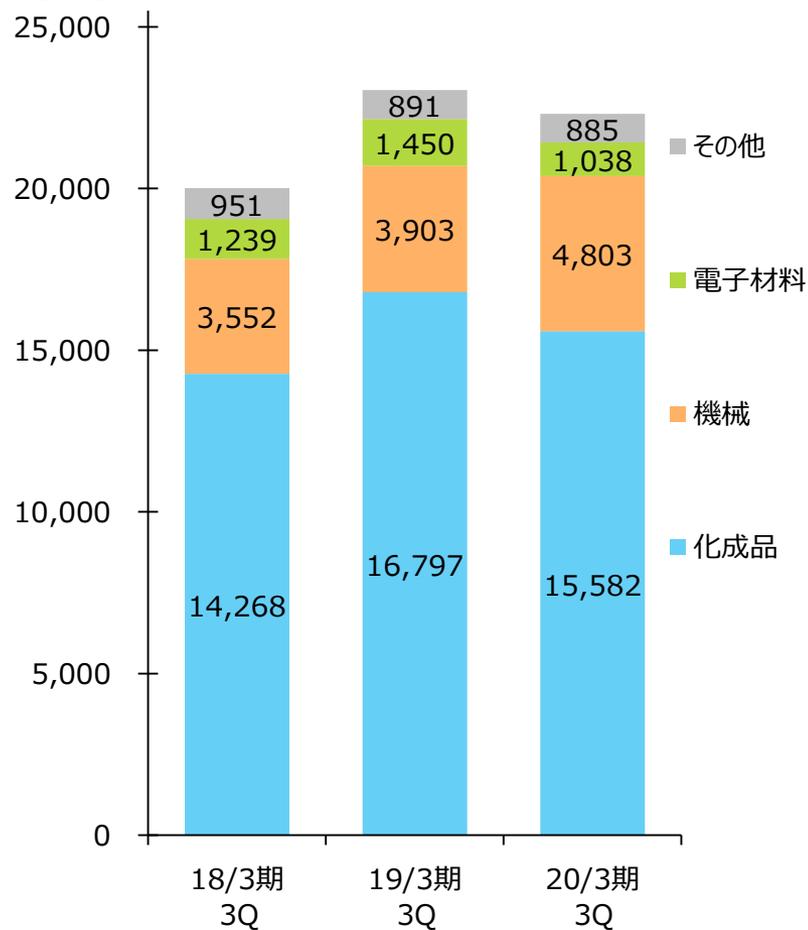
2020年3月期 第3四半期 セグメント別概要（売上高）

売上高の推移

(単位：百万円)

	2019/3期 第3四半期	2020/3期 第3四半期	増減	前年 同期比
化成品	16,797	15,582	△ 1,215	△ 7.2%
機械	3,903	4,803	900	23.0%
電子材料	1,450	1,038	△ 412	△ 28.4%
その他	891	885	△ 6	△ 0.6%
合計	23,042	22,309	△ 733	△ 3.2%

(百万円)

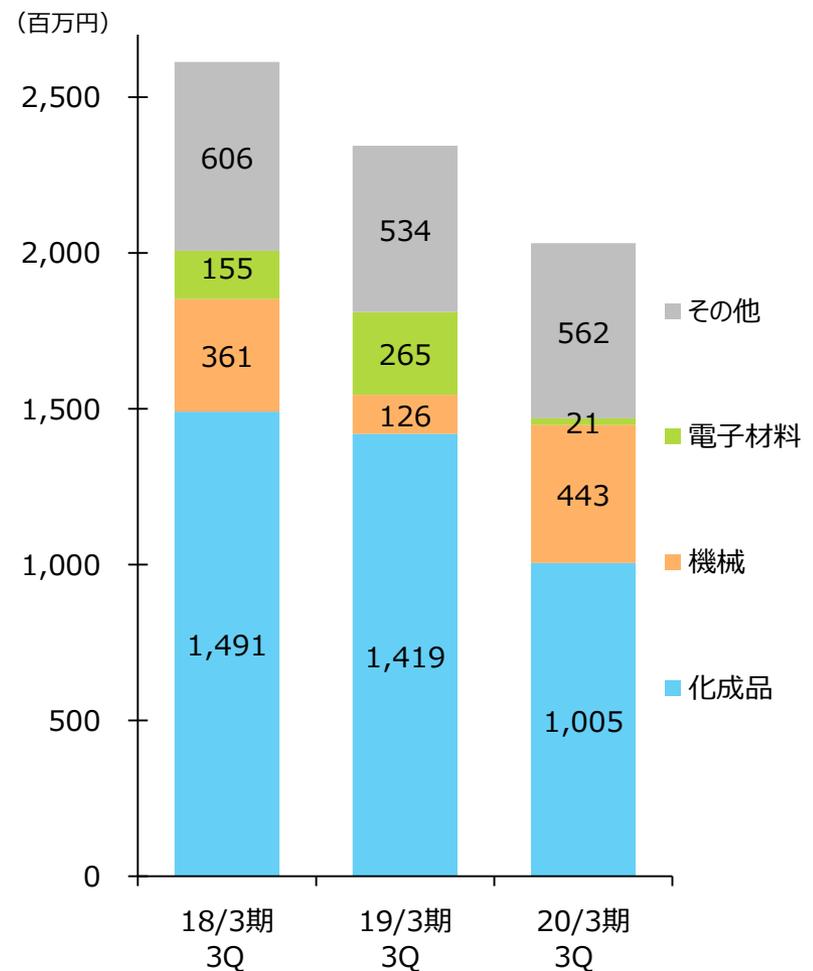


2020年3月期 第3四半期 セグメント別概要（利益）

セグメント利益の推移

(単位：百万円) (百万円)

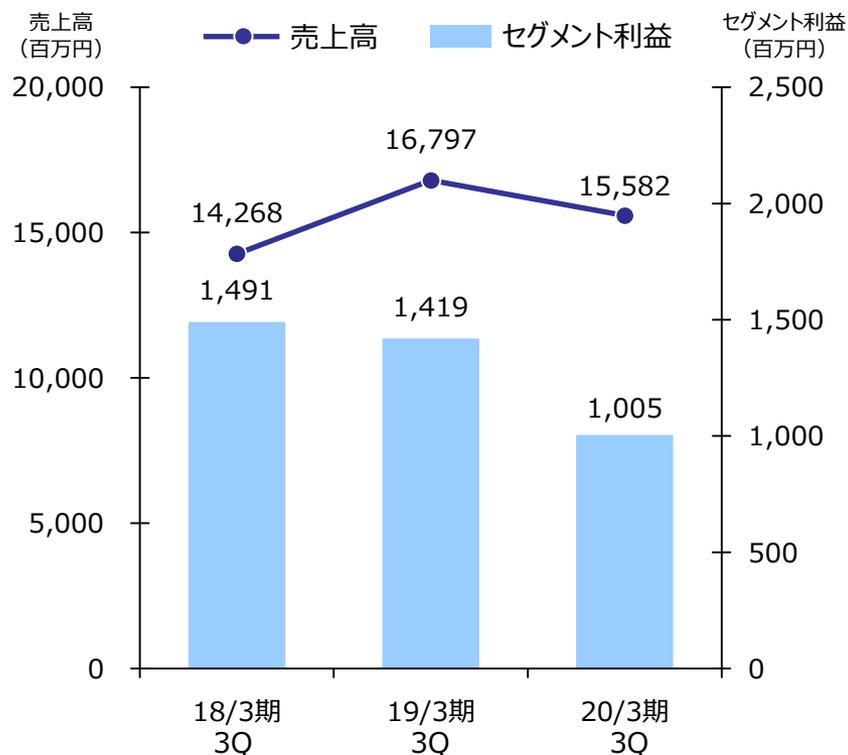
	2019/3期 第3四半期	2020/3期 第3四半期	増減	前年 同期比
化成品	1,419	1,005	△ 414	△ 29.2%
機械	126	443	317	251.5%
電子材料	265	21	△ 244	△ 92.0%
その他	534	562	28	5.2%
(調整額)	△ 678	△ 725	△ 47	-
合計	1,668	1,307	△ 361	△ 21.6%



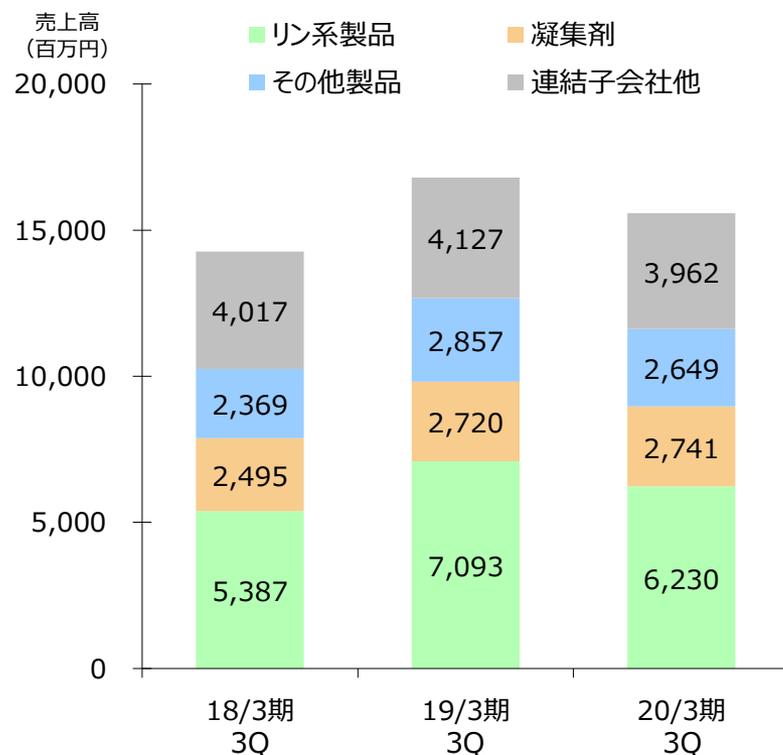
化成品事業

- リン系製品は、電子工業向け高純度品はやや増収、光学分野向け材料や購入品販売が大幅な減収。
- その他製品は、コンデンサー向け原料が、ユーザーの生産調整の影響で減収。

【化成品事業】 売上高とセグメント利益の推移

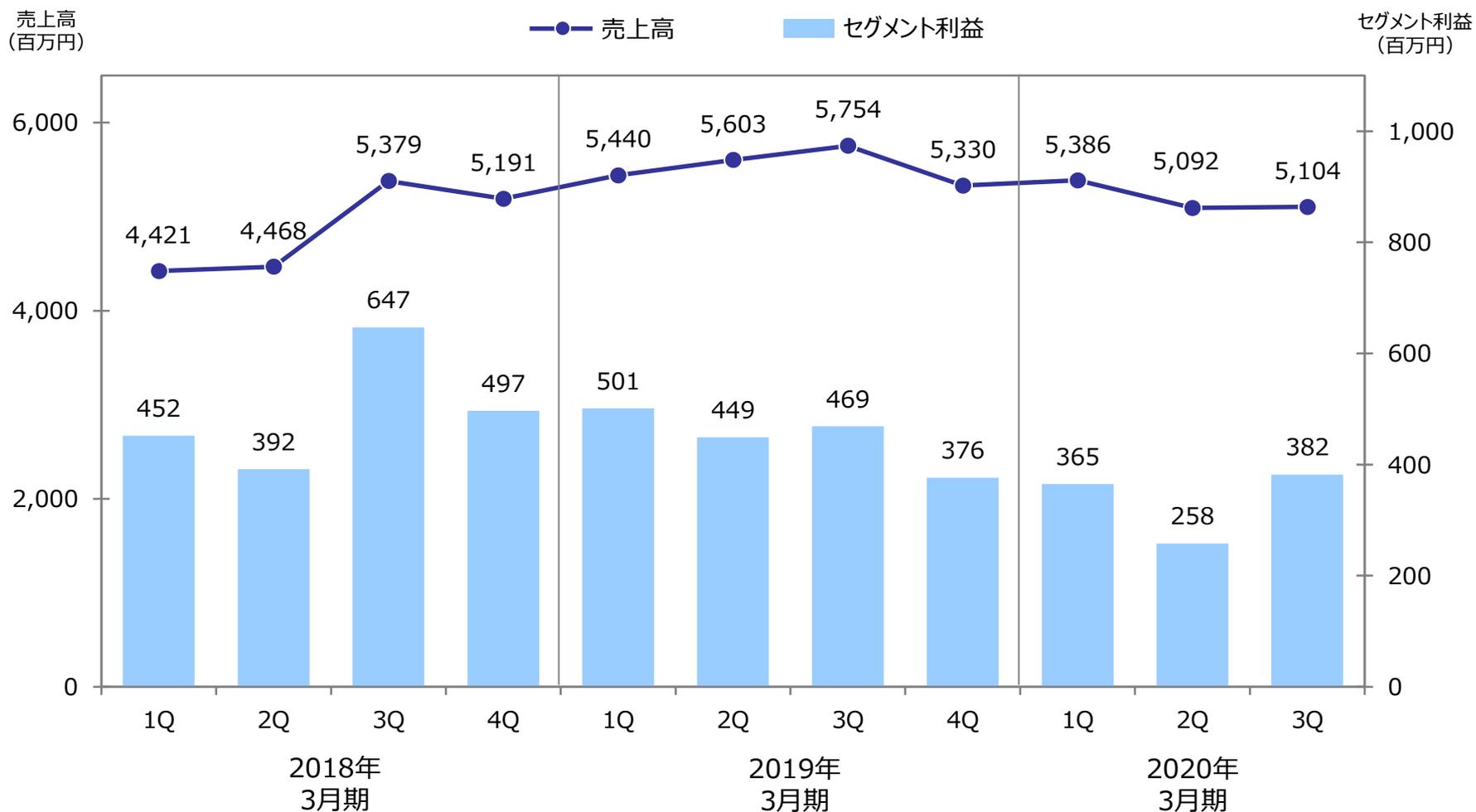


【化成品事業】 製品別売上高の推移



化成品事業（四半期業績）

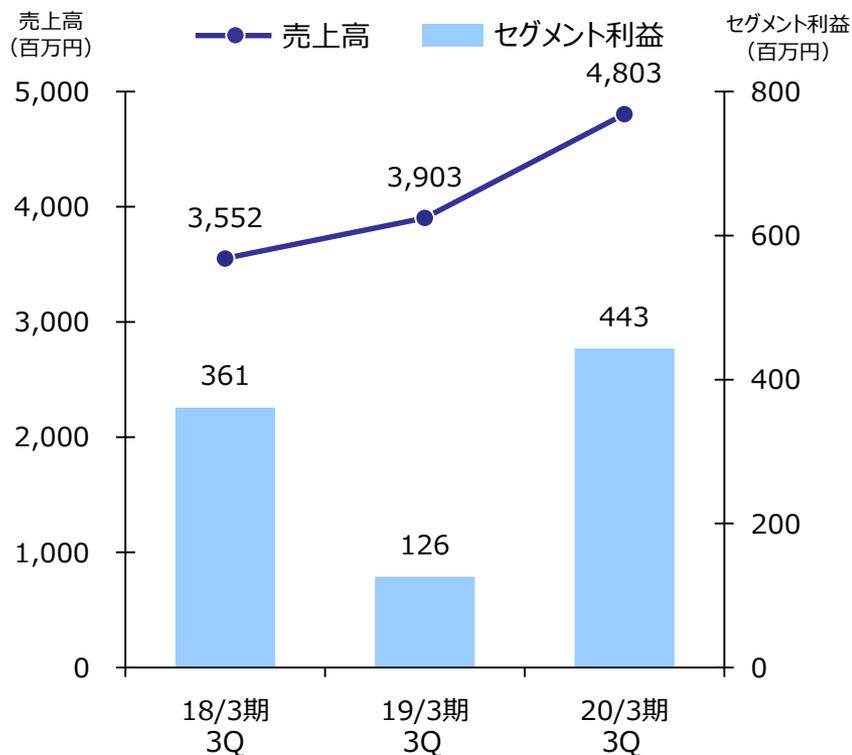
【化成品事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



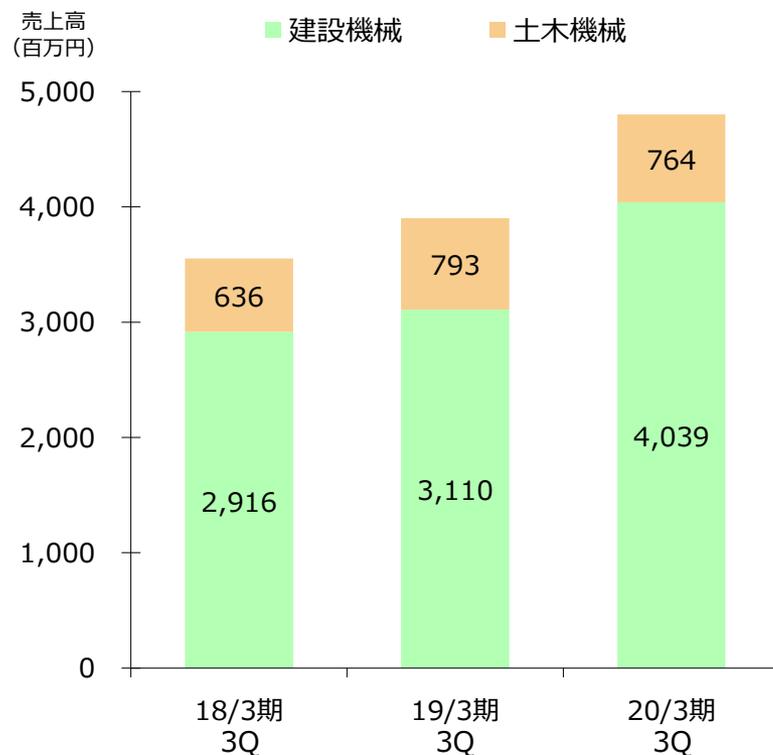
機械事業

- 建設機械は、震災復興関連や大雨災害復興関連の大型プラントの受注が寄与し、増収。
- 土木機械は、掘進機の本体販売が海外向けに減少し、減収。

【機械事業】 売上高とセグメント利益の推移

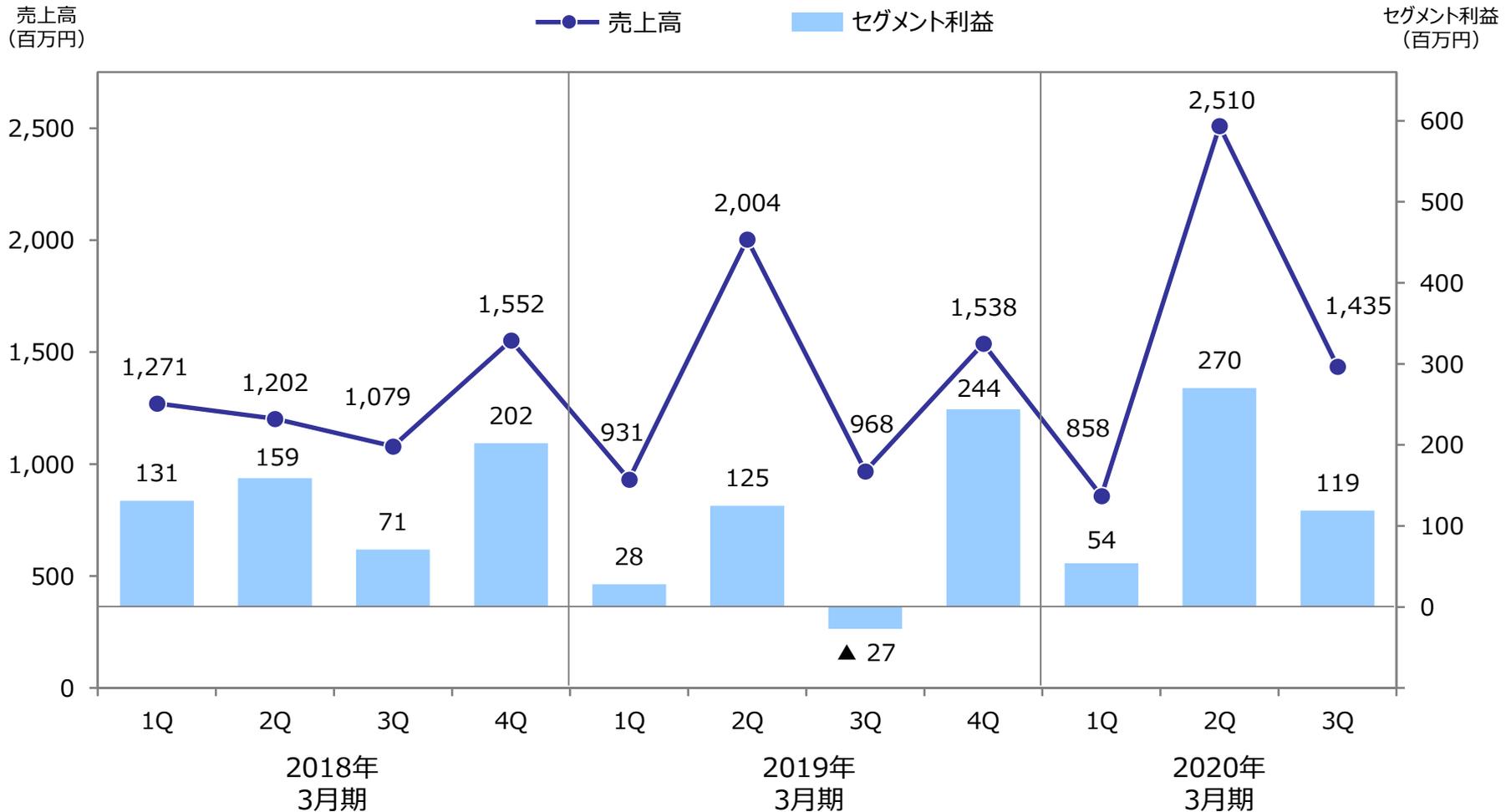


【機械事業】 製品別売上高の推移



機械事業（四半期業績）

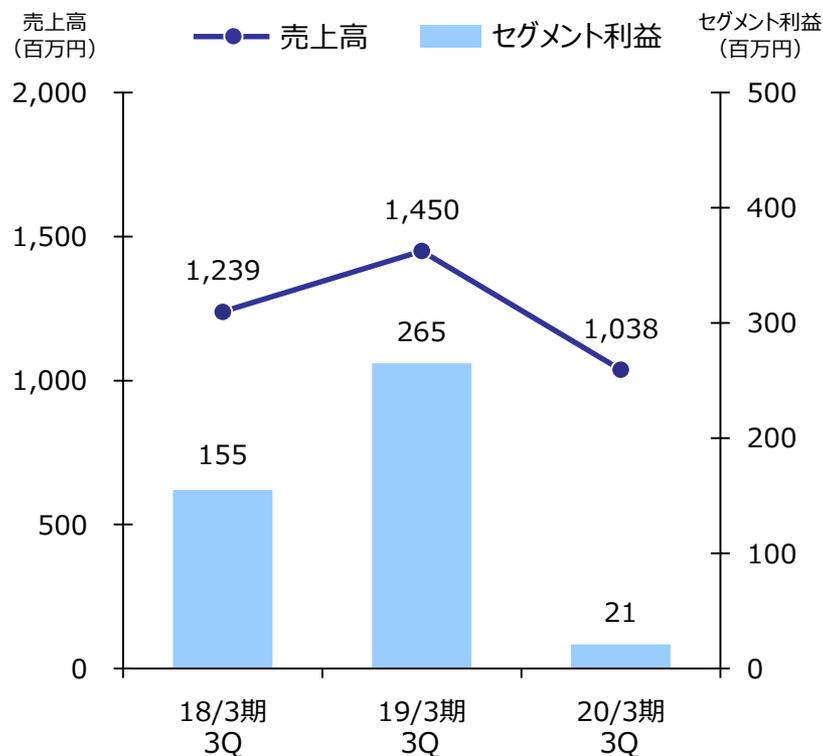
【機械事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



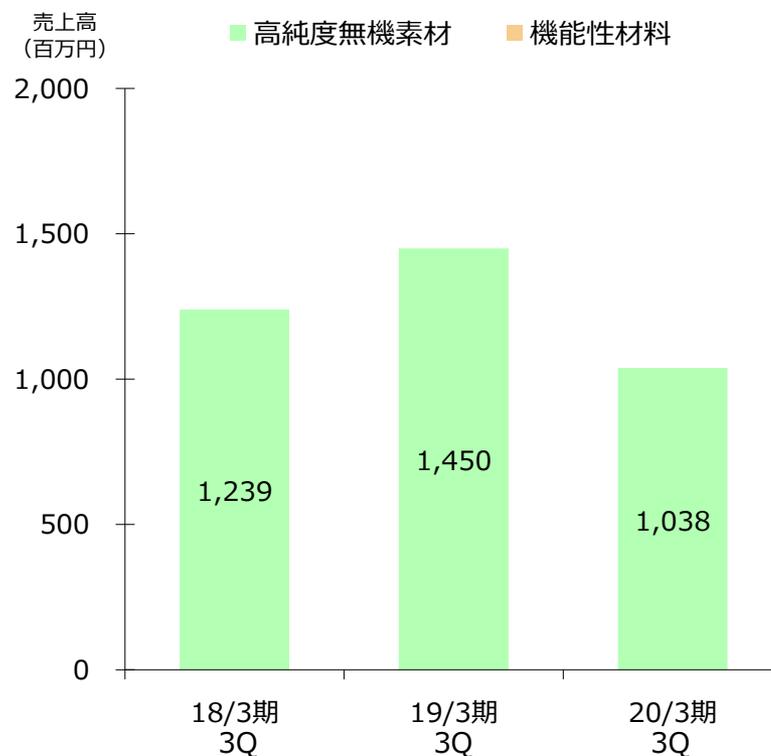
電子材料事業

- ガリウム、インジウム市況の低迷継続とユーザー需要の減少から、大幅な減収。

【電子材料事業】 売上高とセグメント利益の推移

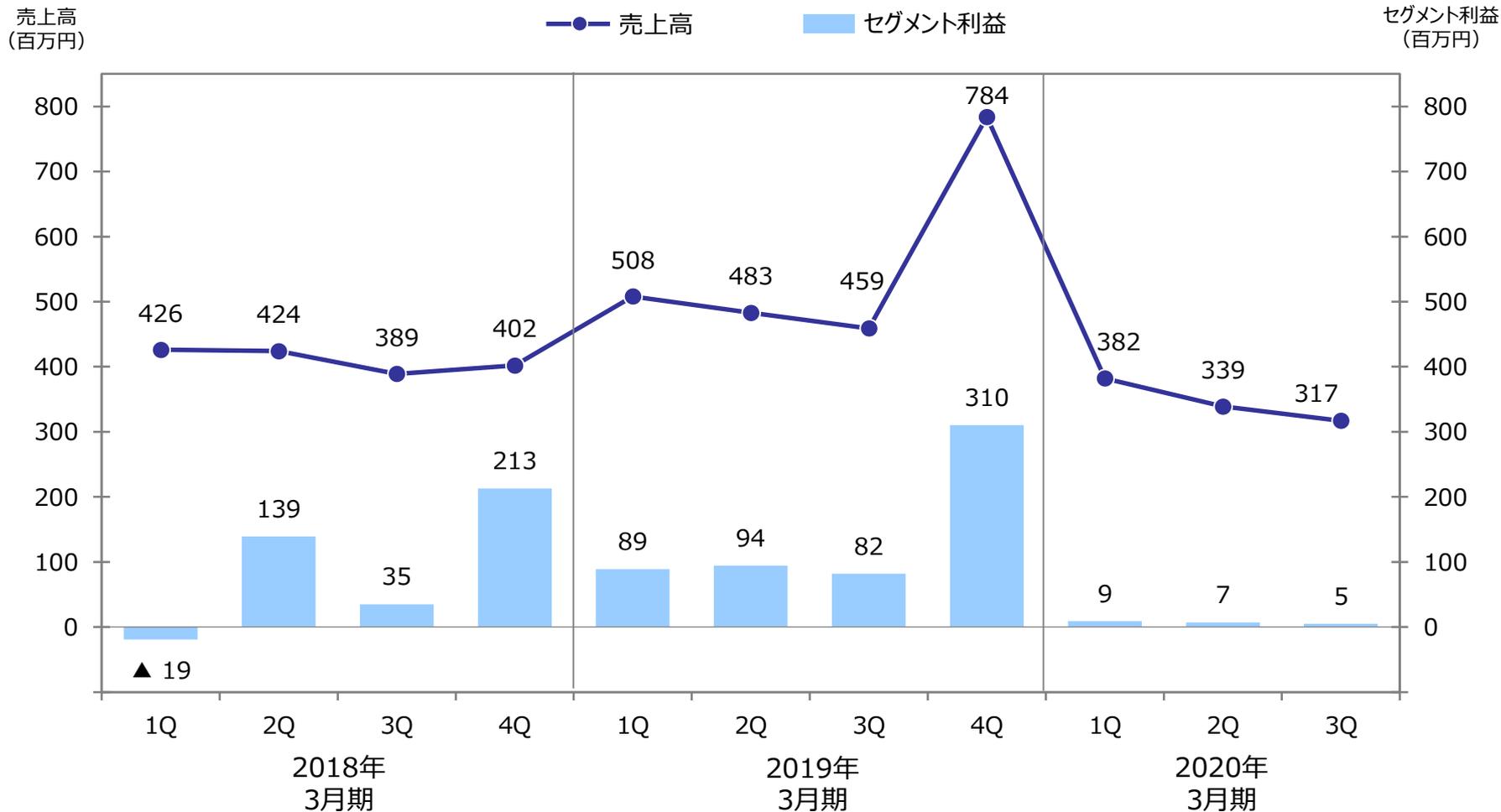


【電子材料事業】 製品別売上高の推移



電子材料事業（四半期業績）

【電子材料事業】 売上高とセグメント利益の四半期推移



損益計算書（連結）

（単位：百万円）

	2019/3期 第3四半期	2020/3期 第3四半期	増減	前年同期比
売上高	23,042	22,309	△ 733	△ 3.2%
売上原価	18,096	17,711	△ 385	△ 2.1%
販売費・一般管理費	3,277	3,290	13	0.4%
営業利益	1,668	1,307	△ 361	△ 21.6%
営業外収益	389	208	△ 181	△ 46.5%
営業外費用	300	303	3	1.0%
経常利益	1,758	1,212	△ 546	△ 31.0%
特別利益	16	17	1	—
特別損失	1	33	32	—
税金等調整前四半期純利益	1,773	1,196	△ 577	△ 32.5%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,548	862	△ 686	△ 44.3%

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	2019/3月末	2019/12月末	増減
流動資産 計	18,019	15,618	△ 2,401
現金及び預金	5,333	2,366	△ 2,967
受取手形及び売掛金	8,625	9,312	687
たな卸資産 ※	3,752	3,598	△ 154
固定資産 計	20,599	20,816	217
有形固定資産	17,176	17,581	405
無形固定資産	36	38	2
投資その他の資産	3,387	3,195	△ 192
流動負債 計	13,649	12,883	△ 766
支払手形及び買掛金	4,121	3,767	△ 354
短期借入金	6,542	5,860	△ 682
固定負債 計	10,222	8,336	△ 1,886
長期借入金	6,850	4,942	△ 1,908
退職給付に係る負債	3,048	3,018	△ 30
純資産	14,746	15,214	468
自己資本	14,700	15,166	466
非支配株主持分	45	48	3
総資産	38,619	36,434	△ 2,185
<自己資本比率>	38.1%	41.6%	

※ たな卸資産 = 商品及び製品 + 仕掛品 + 原材料及び貯蔵品

2020年3月期の業績予想 (2019年11月14日 見直し)

- 半導体・電子部品市況の回復が想定より遅れており、化成品事業を中心に、原料高などによるコストアップもあり、大幅な減益を見込む。
- 電子材料事業は、前期に寄与した放射性ヨウ素吸着剤の販売は見込まず。

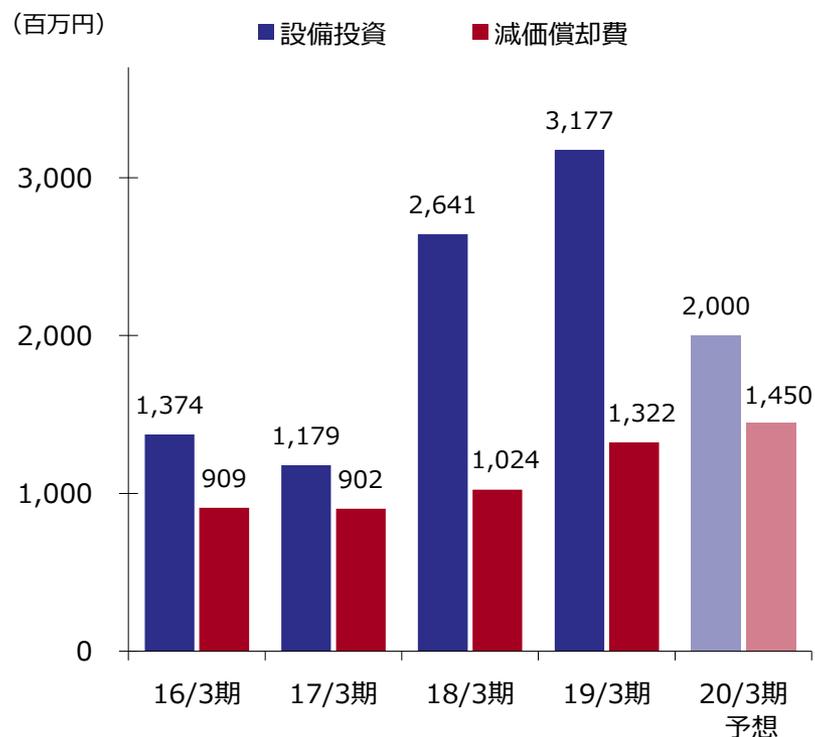
(単位：百万円)

	2019/3期	2020/3期予想	増減	前年同期比
売上高	30,999	30,500	△ 499	△ 2%
化成品事業	22,127	21,300	△ 827	△ 4%
機械事業	5,441	6,400	959	18%
電子材料事業	2,234	1,600	△ 634	△ 28%
その他の事業	1,196	1,200	4	0%
営業利益	2,573	1,700	△ 873	△ 34%
化成品事業	1,795	1,250	△ 545	△ 30%
機械事業	370	600	230	62%
電子材料事業	575	100	△ 475	△ 83%
その他の事業	728	720	△ 8	△ 1%
全社費用など	△ 897	△ 970	△ 73	-
経常利益	2,618	1,550	△ 1,068	△ 41%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,274	1,100	△ 1,174	△ 52%
1株配当金	40.00円	40.00円	-	-

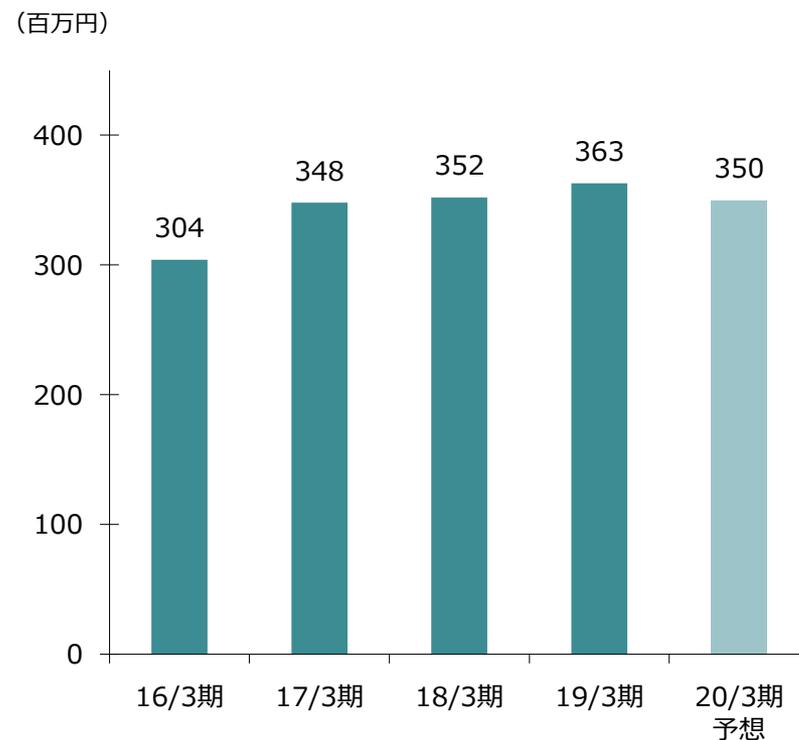
設備投資・減価償却費及び研究開発費の推移

- 2020年3月期は、主に化成品事業で、コンデンサー向け原料の増強およびその他設備更新をすすめる。

設備投資・減価償却費



研究開発費



本資料に関する注意事項

本資料に記載されている内容は種々の前提に基づいたものであり、将来の数値等に関する記載については、不確実な要素を含んだもののご理解下さい。

－IRに関する問い合わせ窓口－
ラサ工業株式会社 経理部
03-3278-3892